

『咽頭・喉頭・気管狭窄に関する全国疫学調査』について

1. 研究（調査）の目的と概略

咽頭・喉頭・気管狭窄症の実態は明らかではないため、適切な診療を受けられず、病悩期間が長期にわたる患者さんも少なくありません。本研究では、上気道狭窄に関する全国疫学調査を行うことにより、咽頭・喉頭・気管狭窄症に関するエビデンスを蓄積し、診療ガイドライン作成の礎とすることを目的とします。

2. 研究（調査）の方法

下記医療施設を対象にアンケート調査を行い、下記調査期間に診療を行った患者様に関して、咽頭・喉頭・気管狭窄症の原因となった疾患、臨床経過（症状、診断、治療）、年齢、性別に関する情報を収集します。氏名や住所は収集いたしません。診療を受けた施設で匿名化された後、情報は京都大学医学部附属病院の下記診療科へ提供されます。

3. 研究（調査）の参加施設

日本気管食道科学会認定研修施設および小児専門医療施設のうち、咽頭・喉頭・気管狭窄症の診療を行っている施設

4. 調査期間

調査期間(2013年1月1日～2017年12月31日)、研究期間(2017年11月1日～2022年10月31日)

5. 調査の対象となる患者さん

本研究の対象となるのは、2013年1月1日から2017年12月31日の間に、咽頭・喉頭・気管狭窄症の診断の元、診療を施行された患者様です。

6. この調査への協力は任意です。

本研究は、患者様の診療記録から得られた情報のみを使用する「観察研究」と呼ばれるもので、患者様に新たな診療や検査を強いるものではありません。研究に用いる情報は、個人が特定できないよう匿名化して管理し、個人情報保護します。データのご使用をお断りになる場合には直ちに情報の利用を停止いたしますので、ご遠慮なくお申し出ください。

7. お問い合わせ先

この研究は、日本気管食道科学会臨床研究委員会が研究事務局を担当しています。また、京都大学大学院医学研究科 医の倫理委員会の審査を受け、研究機関の長の許可を得ています。

研究責任者：大森孝一（京都大学大学院医学研究科耳鼻咽喉科・頭頸部外科）

問い合わせ先：京都大学医学部附属病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 岸本 曜

電話 075-751-3346

京都大学医学部附属病院 相談支援センター

電話 075-751-4748 E-mail ctsodan@kuhp.kyoto-u.ac.jp